

**【香港で暴徒化して市民を困らせる民主化デモの
「裏側」について考える！】**

⇒編集後記

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FXで元手50万円から

年間3000万円を稼ぎ続け

都内に1軒屋を建てた男】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さてさて、ここ最近ですが

香港の民主化デモってのが話題になっておりますね～

以前ちょっと触れたのですが、

これ、実は私は多くの方がもう

「民主化デモの後ろって変な人たちいるでしょ」

って気づいてるのかな？と思っていたのですが

どうもそうじゃないようなので今号で

書きたいと思います。

それで・・・マスコミはやはりいつもながら

軍産官僚たちや諜報機関が暗躍している

民主化デモを支持しておりますが

ただやはり「暴徒化する民主派デモ」の姿は

否定できませんよね。

それで日本やアメリカのマスコミはこの民主化デモを

やたら持ち上げてますが、やはりおかしいものですから

考えて生きましょう。

編集後記で！



【負けないFX】元手50万円から

年間3000万円の利益を出しているトレーダー登場！



さて、ここ最近ですが

新しい面白いFXの無料案件が目白押しになっておりますね～

昨日までは20歳のトレーダーさんなんか

でてらっしゃいましたが、

今回は大人も負けていないってことで

矢田さんという方でして、

FXで「負けないこと」を重視して

それで年間3000万円前後稼いで、

東京都内にFXで1軒屋を建てた方ですね～

元手50万円から始めたFXで、
今では年間3000万円以上の“利益”を稼ぐことができている
という方です。

**【FXで年間3000万円を稼ぎ続け
都内に1軒屋】**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

今日はこちらの矢田さんの事務局より

あなたにメッセージです！

=====

お世話になっております。

矢田と申します。

今回、“ある特別なノウハウ”が、
ついに公開されました。

~~~~~

なぜ、1回10分～30分程度の副業FXで

普通のOLさんが1年で116万円を超えたり、

忙しいサラリーマンが2年で

毎月150万円を稼がれるようになったり、

年間1000万円単位で資産構築が

可能になるのか？

期間限定での公開ですので、

今すぐ終了する前にご覧ください。

この期間だけのプレゼントです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

直接メッセージもいただいていますので、  
あわせてご覧ください。

(ここから) -----

初めまして。

矢田丈(やだ じょう)と申します。

突然ですが、あなたにとっての  
“理想の投資法”とはなんでしょうか？

勝率ですか？

リスク面ですか？

時間面ですか？  
生活バランスですか？

...

各々大切にしていることや  
重要視していることは違いますから、

その答えは人それぞれでしょう。

ですが、1つ確実に言えることは  
勝率云々よりも、

「利益が出る」「利益が残っている」

~~~~~

ということが大事です。

その上で私はこう思うのです。

・長時間パソコンやチャートに
張り付いていないといけなかったり…

- ・ 24時間、投資のことが不安になったり…
- ・ 自分の時間を犠牲にして取り組んだり…

もし、これでお金が手に入ったとしても、
その先に本当の意味での「幸せ」はないと。

あらゆる犠牲を払ってまで
投資の世界にのめり込んでも、

実は、得られるものは少ないのです。

そして、いつも投資のことが気になって
常に不安がつきまといます。

もし、家族や友達、自分のプライベートな
時間も大切にしながら、

“時間”と“利益”の両方を得られる。

そんな方法があったとしたら、
あなたはやりたいと思いませんか？

そして、リスクの高いギャンブルではなく、
安全に資産を増やしたいと思いませんか？

そうです。

あなたに実践してほしいのは、

「パソコンに張り付いたり、時間を犠牲にしたり、
24時間不安で、心も不安定な投資」

でもなく、

「高いリスクに資金を晒しているギャンブル投資」

でもなく、

「利益がしっかり出る、時間効率が良い」

堅実に資産を増やしていける方法です。

だからこそ、

毎月安定的に利益を出し、着実に積み上げて
あなたも同じように資産構築できるのです。

それを実現できる方法が、こちらです。

この期間だけの特別公開とさせていただきます。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

資産構築型のFX手法なら、

- ・ 1回10分～30分程度、
- ・ やればやるほど利益を積み上げ、
- ・ それだけで初月から利益を出し、
毎月安定的に30万円・・・
- ・なのに、毎日作業する必要も、

日々パソコンに張り付くことも不要

そして、シンプルなロジックとツール化により
あなたも同じように結果を再現でき、

短期的な利益と、着実に積み上げて
長期的に資産構築できるようになります。

それにマインド、メンタルも不要ですし、
本質を捉えた方法なので

あらゆる投資に応用でき、
3年、5年・・・と長年通用する方法です。

数年もあれば、安定的に積み上げて
生涯年収といわれる3億円以上の資産も
十分構築できますし、

何より堅実に、安全に資産を
増やしていけるようになります。

ぜひとも堅実な投資をしていきたい方に

やって頂きたい方法です。

「安心して運用できる投資法を知りたい」

「リスクを極力抑えて投資をしたい」

「老後に備えて不安を取り除きたい」

「難しいことはわからないから、シンプルにやりたい」

「バイナリーのような不安定な投資はしたくない」

そう思うあなたに、本当に最適な方法です。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

登録してお送りするメール、動画講座の数々を
あなた自身の目で確かめてください。

“本物”だと確信してもらえることを
お約束致します。

矢田 丈

〜〜

いかがでしょうか。

かなり興味深い内容だと思いますが、
ぜひ無料で受け取れる今のうちに、

登録して確認してみてください。

この期間限定での募集です。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

=====

以上です！

それでこの矢田さんいわく

以下のようにおっしゃっておりますね～

「FXに限らず、あらゆるビジネス、
あらゆる投資において、
リスクコントロールは“命”です。

ですから、これからあなたに公開していく内容は、
巷で流行の「月利数百%稼ぐ」とか「1億円稼ぐ」とか・・・

こういった類の「破綻へと導く」ための
ギャンブル的手法ではありません。

もしかしたら、一瞬で大金を失うほどの
リスクと背中合わせの手法に比べれば、
正直、地味かもしれません。

しかし・・・

この言葉の意味が分からないのであれば、
今すぐたった一秒でも早く
証券口座から預けたお金をすべて抜き出してください。

このままでは、あなたの大事な
お金を失ってしまうでしょう。

もし、あなたがFXで失敗することなく、
安定的に資産を増やし続けることを望むなら
これからお話しすることは、とても重要です。

リスクをきちんとコントロールして
利益に転換していくことで、
あなたの大事な資産を守りながら、
着実にお金を増やすことができるのです。」

それでこの矢田さんですが

すごいのが

「元金50万円」からFXを開始して

徐々に資金を増やしていき、

今では「年間3000万円の利益」を稼げるようになってる

っていうところですね～

決して元手が大きかったわけではないけど、

そこからしっかり複利で増やして

今では そのFXで稼いだお金で

都内に一軒家も建てられたという方ですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それでこの矢田さんですがすでに

「7年間のFX経験」の中で

「毎月7年間無敗」を続けてるのがすごいですよね。

彼が言ってるのが以下のようなことで

「負けないこと」に焦点を合わせておりますね。

=====

「98%の投資家がFXの根本を理解せず、
「勝つ方法」「儲け」ばかりに
気を取られて、大きく失敗しています。」

あなたは、FXで失敗しないための、
絶対に抜け落ちてはいけない

FXの本質と“ある仕組み”を知っていますか？

その本質と仕組みを理解した上で、ルールに則ってトレードを行えば、
まず失敗することはありません。

それどころかあなたは、
お金を失う心配をすることなく、堅実な利益が発生するのです。

FXの本質と仕組みを理解し、
リスクをコントロールすることで、日々利益を得ながら
最大化して安定的に積み上げていくことができるようになります。

手法や情報に惑わされず資産をきちんと
構築していくためには、

勝率うんぬんよりも、
派手な謳い文句よりも、

“お金はしっかり増えているか？”

という視点が大切です。

いくら勝率が高くても・・・
トレードに勝って短期間でお金を増やせたとしても・・・

たった一回、二回の失敗で全ての
お金を一瞬で失って破綻してしまうような
リスクの高い方法に頼ってはいけません。

それは、投資ではなく、ただの「丁半博打」。ギャンブルです。

何よりも「大切なお金を守る」こと。

「守りながら攻めれる」こと。

~~~~~

そして、堅実に資産をしっかりと  
築くことのできる投資を行ってください。

私たちと同じ結果を再現できる方法を学ぶことで、

~~~~~

あなたも資産を増やし続けていけます。

~~~~~

例え、あなたが初心者や  
今日から FX を始める未経験者だったとしても・・・

体系化された手法とツールを兼ね備えた、  
この方法なら再現できるのです。

それを今から目の前でお見せして、証明していきます。

=====

以上です！！

それどころ最近、なんだかんだ

投資の哲学としては色々存在してるけど

結局・・・

「負けないこと」が最強だ、っていう話を

よく書いてるのですが

この「負けない技術」を学ぶってのが

~~~~~

すごい重要な時代です。

~~~~~

それでこの矢田さんをご家族なんかもいらっしゃるので

やはり家族がいるから「負けられない」ってのが

ある状況でFXをされている方ですが、

そこで 50万円からの運用資金で

「負けないこと」を継続して

今では年間3000万円も収益が上げられている

という状況になった方ですね。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それでこの矢田さんの状況ですが、

ずばり サラリーマン時代に

難病で満足で働けなかったようで

**「自宅で稼げる方法」が必要だった方で**

**そこでFXを学んできた方です。**

**このFXであったり、最近のパソコンで完結するビジネスの**

**素晴らしいところなのですが**

**「自宅で年間数千万円も稼げる」**

**ってのが実は強力なメリットですよね。**

**それで自宅で「負けないこと」をずっと考えて行き、**

**それで構築されたのが**



この元手50万円から毎月無敗で年間3000万円の利益を出してる

戦略手法ですね～

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

それで今回のテーマというのは

最近メルマガで書いてることでもあります

「大切なお金を守る」こと。「守りながら攻めれる」こと。」

に焦点が当たっていますので

きっとあなたも学ぶ点が多いと思います。

実際にはもう数年経過したら、

「結局稼いでる人は 稼ごうとしてる人ではなく

負けないことを意識してる人だった」

ってのが経験則として私たちにも分かってきてること

ですが

この「FXで負けないこと」を意識していたら

50万円の元手が

年間3000万円の利益になったってのがこの矢田さんで

あなたにとっても大変勉強になると思いますので

また私に連絡してくれてる担当事務局の方が

いつも素晴らしい質の高い案件ばかり提供してくれてる方で

彼が久々に これは内容が素晴らしい、ということで私に

教えてくれたものなので

期待値がこれも高いですから

ぜひご覧くださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FXで元手50万円から

年間3000万円を稼ぎ続け

都内に1軒屋を建てた男】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近香港の民主化デモってのが

やたらマスコミで報道されております。

それでも私のこの号は

**「あの民主化デモって諜報機関とかが**

**扇動してる怪しいものだよね」**

って気づいてるどちらかというと政治なんかには詳しい人たち用の

号ではあるのですが

ただそれと同時に

**「マスコミに民主化デモ=正しいこと、と洗脳されてる人」**

用の号でもあります。

ちなみに私ゆうは日本人ですから、

そこで 自由主義と民主主義が合わさった近代デモクラシーを

支持する人ではあるけど

この「民主化デモ」はその立場からして

少しおかしいという立場ですよ。

ちなみに、ここでは中東の歴史を知っておく必要があつて

以前にトランプ大統領の敵である、軍産官僚をバックとして

イギリスのM I 6なんかからリーク情報もらって

トランプ攻撃をしていたヒラリークリントンという人が

いましたよね。

それで彼女が中東で「中東の各国を民主化するわよ～～

おっほっほ」とそんな感じで「民主化」という言葉を

使って やりだしたわけですが

結果は中東における虐殺を広めただけであった

というのはみな知ってることです。

平和にうまくやってる各国を「民主化」という言葉で

政権転覆して、

それで軍産官僚たちが暗躍する体制を作る、

ってのが今の時代でして、

香港の 民主化デモってのもそれですよ。

ただ最近は多くの人がそれに気づいてるのもあります。

「なんかやたらマスコミは民主化デモが暴徒化してるのに

持ち上げて 怪しいな・・・」

と。

ただそれでもだまされる人が多いから

今号で考えようということを書いてますね。

それで、今年の2019年の6月辺りから続いているのが

今回の香港の 送致法 = 逃亡犯条例反対 の

「民主派」側の市民運動なわけですが

これは当時は、香港市民には比較的 広く支持を受けていた



と言われますね。

香港の市民運動ってのは1997年に

香港返還前に中国がイギリスにいくつかのことを

約束したのだけど

そこで香港の民主的な自治体制、いわゆる

1国2制度ってのを約束したことになってるけど

それを香港政府が守っていないじゃないか！

と激怒してるのが民主化側ですね。

以前にも同じようなことがあって

2004年の香港の雨傘運動ってのがありました。

それで香港市民の中でも、私なんかは

韓国で会った香港の留学生が言っていたけど

中には、中国共産党がこの1国2制度の理念に反するように

動いてることに対して怒ってる人たちはいた、と。

まあだからそんな人たちが比較的、

この 一見まももそうなことを言ってる

民主派を支持していた

わけです。

ただもうしばらくしてこの民主派の人たちの

「正体」がばれてきてしまってるんだけど

そこでこの民主派の人たちは過激行動に出て、

そこで地下鉄の駅や行政機関の建物などへの破壊行動を

展開したわけですね。

駅に停車中の地下鉄のドアが閉まらないようにしたり、

大通りをふさぐなどして、

もう完全に暴徒化しております、

ここで鉄道や道路や空港機能を意図的に麻痺させる

ようにしたと。

これはもう 香港政府や中国共産党に納得させるどころか

実際は 穏やかな香港市民の生活や経済活動を

妨害するっていう結果になったわけです。

ここで多くの香港市民がこの民主派の運動に対して

失望する感じになったと。

ちなみにここで現地についてこのことについて書かれてるのが

田中宇さんですけども、

ここで「どうも裏があるようだ」ということで

おっしゃってまして、

これはやはり思いますよね。

本当に民主化を達成したいなら・・・

ちゃんと地道に、長い目でそれを訴えればよいけど

彼らは 意図的に過激にやって失敗させてる

ようにも見えます。

だから表と裏を読めないといけないってことですよね。

っていうのは以前にも香港でこの民主派っぽい人らが

雨傘運動ってのがあったけど

これも結局 反政府側が同様の破壊や妨害を展開して

市民が失望して失敗してるんです。

だから

「民主化デモ」とか「反政府派」っていう言葉が

出たら

大体その背後にまあ諜報機関なりが暗躍してる

ってということですね。

日本のマスコミはいつも 民主化デモとか

反政府派を応援しますけど

率直に言うと日本のマスコミは軍産複合体、

いわゆる軍産官僚たちであったり、イギリスの諜報機関に

都合の悪いことは書きませんが、

彼らのバックはそれですね。

それで9月なんかはこの9月4日にもう

香港政府が譲歩して

上記のデモの根拠になっていた

送致法は 撤回されてます。

だからもう民主化デモの人らはそこで

「やったぞ、俺たちの勝利だ」でよかったはずなのですが

ここで 暴徒化する民主化デモの間人ってのは

「いやいや、香港政府と中国共産党の決定は遅い」

とか言って、

それでさらに難題を香港政府に突きつけて

暴れていると。

**まさに暴徒、です、普通に見れば。**

**がそれを支持する日本のマスコミ。**

**それで暴徒化している民主化デモの人らは**

**5つの要求をさらに突きつけてきて**

**まるで暴力で屈することを求めるやくざそのものですが**

**ここで**

**1 送致法撤回**

**2 民主派に対して香港警察が弾圧したとして**

**それを調査する独立委員会の設置**

**3 逮捕されてる活動家を釈放せよ**



#### 4 政府側が民主派を「暴徒」としたことを撤回しろ

##### 5 香港議会と行政長官の選出方法に関する

##### 普通選挙制の導入

この5つを突きつけた。

彼らのやってることはどう見ても暴徒そのものですが

まあそれは置いておいて、

問題になるのがこの 5 番目ですよね。

香港政府の選挙ってのは直接選挙制には

なっておらず、

各業界団体などの代表1200人から

選挙委員会が2～3人の候補者を出して、

その中から一般市民の有権者が投票で行政長官を

選出する制度でして、

まあ日本なんかも昔は納税額の多い人だけが

選挙権があつたりしましたが

それに近い状態です、

ここで 民主派は 「平等に直接選挙制を導入せよ」

ってことなわけですね。

実際は選挙委員会は中国共産党側の人で

構成されていましてから、

ここで結構 香港内部はもめることが多いわけですね。

それで一応 上記の 民主化デモの一応根拠となった

送致法は香港政府が大人の態度で譲歩して

それで棚上げしましたから

民主派からしたら

一定の成果は上がってる

といえるわけですが

一方 この中国共産党が拒否している

選挙制度の改革は難しいっていうことで

香港市民たちは感じてるわけです。

「もうこの辺でいいじゃん」ってのが

おそらく香港市民の平和に暮らしたい人たちの

考え方であろうと思います。

それで田中宇先生なんかがこの前デモを見に行ったらしいけど

もう集会やデモ参加者は相当少なくなっていたと。

ただここで 怒るのが民主化デモのリーダーたちで

「まだまだ終わらぬ！過激にやるぞ！」であって

また過激・暴徒化してるわけですね。

それでこの状態は多くの香港市民が民主派を

敵視する状況を当然生み出しますが、

ここでこの民主派ってのはまさに日本のネットウヨと

同じで

「民主化に反対するおまえらは中共の回し者だ！」

とレッテル張りをしはじめたわけです。

なんかどの国の工作人員も、結局

コントロールされてるから やることは同じだな～

と思いますよね。

暴徒化して交通機関麻痺させたりして

まともな生活を 一般市民ができない状態にさせているのだから

香港の人々が暴徒そのものである民主派に

怒るのは当然です。

ちなみにここでも 日本のように

「本当の保守」と 「：自称保守を名乗る過激派」

の対立ってのがあって

ここでやはり 香港市民の穏やかな生活と経済を守ろうとする

そんな人たちが 民主派敵視=愛国派となっていて

ここでは中国の国家を歌うことが多い。

それでこの愛国派みたいな人たちの構成は？っていうと

ずばり「下町風のおっさんとおばはんたち」ですよ。

屋台や店を自分らの力で経営してる、

そんな 自営業のおっさんとおばはんたちが多いのでしょう。

一方民主派ってのは やはり理想主義っぽい若者が

多いって感じですよ。

だから 理想と現実 どっちなのだ

って言う話になるけど

現実の厳しさしっかり見てるのがやはり

反民主派の 自営業のおっさんおばはんたちです。

若者はまだ 脳の防御体制が甘いため、

すぐ洗脳されてしまう、

ってのはどの国も一緒ですね。

それでももちろんこの 香港の愛国派の人たちの

背後はやはり中国共産党がいると思われまして、

彼ら中国共産党もやはりプロパガンダ戦略や扇動技術を持つてるから

そこで例えば 多数の中国国旗を 反民主派の人らのために

用意したりしていました。

ただ同じく民主派側が集会を イギリス領事館前で開いて

そこでイギリスの国旗を沢山配布されてそれを彼らは振っていた



わけですが、

だから実際は、今の 民主派VS 反民主派の戦いってのは

そのまま

アメリカ帝国覇権自滅をもくろむ

トランプ大統領が

イギリスの諜報機関バックの軍産官僚たちと戦ってる構図

そのものでして、

それが香港でも出てきたってことですね。

だからそうやって大きく見ると全て

何が起こってるかわかります。

それでネットで香港ですごい流布された動画があつて

それが愛国派の人が民主派の人を殴ってるという

動画なのですが、

ここでやはり世界中のマスコミたちは軍産複合体の傀儡ですから

そこで 愛国派の人たちを批判したわけです。

が実態は違って、 暴徒化する民主派の人らが

駅に停車中の地下鉄のドアが閉まらないようする

電車の運行妨害をしていたのだけど

ここで民主派のメンバーに対して乗客が怒って

そこでやめさせようとして 喧嘩になったのですが

そこで怒ったおそらく普通の乗客を愛国派とレッテル張りして

それでその乗客が民主派のメンバーを殴ってるのを

「中国共産党支持の愛国派が 無抵抗の民主派を殴ってる」

ということで流されたのがその動画なわけですね。

こういうところではやはり

イギリス諜報機関がバックにいる民主化側のほうが

プロパガンダが上手であるのかもしれない。

が、さすがに今の時代はネットの時代ですから  
そんなプロパガンダがばれてしまって無効になる傾向が  
強いのですから

そこでもう最近は 過激派、暴徒化している民主派の人らの  
喧嘩、乱闘が目立っていて

それは破壊行為そのものですから、  
全体的に民主派全体が悪くなって、

民主派への支持が減って 中国共産党への容認の人が  
増えるという流れになってます。

それでこの香港民主派の人らの特徴があつて

それがイギリスやアメリカに助けを求めること

ですよね。

それで民主派の人たちは「イギリスの旗」が好きなのだけど

「イギリスは香港に戻ってきて再度統治してくれ〜」

みたいな感じでして、

イギリスには女王がいるけど

民主派ってのは「女王万歳」とか言ってしまつてると。

それでここでは、中国ナショナリズムの考え方を

知る必要があつて、

彼らはイギリスについては

「中国にアヘン戦争を仕掛けて、

そして香港を奪い取って、

ほかの列強と共謀しながら中国を分割しようとした

帝国」

って考えてます。

ちなみにマレーシアなんかでは 麻薬を持ち込むと

死刑になりますが、

マレーなんかはこの麻薬ってのがイギリスの

植民地化につながるってことをよく

中国の事例から分かってますよね。

だからマレーシアとか中国は麻薬は死刑なんですよね。

それで アヘンで中国をぼろぼろにしたのが

イギリスでしたが

ここで 中国ナショナリズムってのがあって

その極悪なイギリスに

「香港に戻ってきてまた植民地にしてくれ」と

言わんばかりの 民主派の行動ってのは

いわゆる国を売ってるくらいに見えるわけです。

私はマレーシアに住みながら

以前にイギリス植民地であった

マレーシアが独立国家としてなんとか道を踏み出そう

としてるのを支持してる人間だから

この感じはすごい分かる。

彼らイギリス人ってのはどの地域でも

「分断して統治せよ」をしたがる。

それこそ香港でも

「民主派VS 反民主派」で分断しようとしている。

それで後はこの民主派の人たちの行動の特徴が

あって



「私たちはイギリスの諜報機関の傀儡ではありません、

アメリカ支持です」

とやりたがる傾向があつて

だから イギリス国旗を持って騒いだと思ったら

急にアメリカの国旗を掲げたりする。

だからこれに 日本なんかの自称保守の人たちは

すぐだまされるわけですね。

ちなみに日本の自称保守ってのはすなわち

国家「社会主義」の人らだけど

本当は左です。

「自分が左の社会主義者であることを隠して

保守、右翼を名乗る」ってのが

日本の政治の特徴だ。

それで本当は 彼ら民主派の人らってのは

イギリスの諜報機関たちがバックにいるのだけど

それを隠しながら、アメリカの国旗を掲げたり

しますよね。

それでアメリカってのは今のところ

この香港の反中国共産党の民主化要求運動を

カラー革命の一つ、ってことで支持してますけど

実はこれはアメリカの意図があると思われまして

アメリカが支持すればするほど、

ここで大陸の人たちは 香港の民主化運動を

「アメリカの傀儡」とみなせるようになるわけですね。

だからアメリカのトランプ大統領なんかは

あえて この 「カラー革命」を支持するけども、

実際は彼が支持すれば支持するほど

イギリス諜報機関バックの民主派の支持が落ちる

という**結果** になってるわけですね。

それで最近は、というと、このアメリカのトランプ大統領

とイギリスと中国という関係で言うと

アメリカのトランプ大統領はやはり

反軍産ですからその軍産を牛耳るイギリス諜報機関は

彼からしたら敵そのものです。

ただこのイギリスなんかは 金の価格決定でも

上海とシティで合同して上海の金の価格決定権に

入り込みたがっているけど

これはトランプからしたら腹が立つ。

ちなみにその前に、トランプってのは

「表向き反中国を言いながら中国を台頭させる」

ってのが彼の政策の本質である、というのは

以前から書いてるけど

トランプってのはそのためにアメリカの債券市場を

崩壊させたいわけですね。

だから 絶対にしてはいけない

Q E 4 ジャブジャブマネー再開もしようとしてるし

利上げではなく追加利下げに踏み切ろうとしているわけです。

トランプ大統領のバックってのはキッシンジャー博士だけど

このキッシンジャー博士ってのは

親中の人ですね。

だからトランプってのは本当は心配してることってのが

中国にイギリスが擦り寄って、それで

中国の覇権戦略に影響を与えたり、隠然とイギリスが

中国を妨害するのを邪魔したい、

っていう動機がある。

だから香港にはアメリカ領事館があるけど

今回は彼らが

イギリス領事館前に 民主派を行かせるように

指導したろうけど

そこで

「香港民主派ってのは実はイギリスの傀儡であるのではないか」

という印象を抱かせるようにさせて成功してるんですね。

それで以前は香港の民主派はトランプのTシャツを着ていたけど

どうも怒られたらしく、

結局香港の頭が良い知識人には

もう 香港民主派の正体ってのが・・・

まあイギリスの諜報機関バックの勢力だろう

とばれてしまってるわけです。

だからどうもここで諜報機関の対立なんかも

見えてきていて、

アメリカのトランプが押さえつつあるCIAであったりが

香港民主派を動かしつつ、

そこで意図的に 民主派が失敗するように

最終的に中国に得になるように民主派にデモをさせて

過激化させてることも考えられますね。

あとは香港の不動産なんかを牛耳る財界なんかがこれらの

民主派の黒幕に絡んでる可能性はありまして、



彼らなんかがあえて 民主派の失敗を誘導してる感じも  
あります。

もし本当に民主派が支持を得たければ

香港の 高騰する住宅問題を取り上げさせればいいのだけど

今回の5大要求にそれを入れさせていませんから

どうもここで民主派に対して それらの香港財界なんかが

「おい、絶対に住宅問題や貧富格差に言及するな」

ってことで誘導がされてる可能性が高いと。

だからおそらくですが香港財界とアメリカのトランプ側が

うまーく後ろでくっついてるんでしょう。

それでイギリス諜報機関が仕掛けてる民主派の運動が

だめになってきてるってのが

真実に極めて近い構造なんでしょう。

今はアメリカなんかでは

もう 反軍さん官僚のトランプ大統領が

軍産複合体、イギリスの諜報機関に完全に勝利してる

状況ですが

それこそ以前のイギリス諜報機関がバックにいる

「民主化運動」はもっと中東を見ると上手でしたが

最近は彼らイギリスの関与がバレバレになってしまっており

彼ら諜報機関としては 表に出て

彼らの関与がばれたら終わりですが

そういう意味でかなり

仕掛け方がへたくそになってますが

それくらいトランプが強いんでしょう。

それでやはり トランプたちとそして

中国側ってのは大きくは

表で喧嘩を装いながら

背後でくっついているでしょうけども

どうもこの事件で見えてくるのが

中国共産党が 今までの香港を必要としなくなっており

主要機能を深センに移動させようとしてるってことですよね。

香港ってのは ニューヨーク、ロンドンに次いで

世界3位の金融都市でしたが

そこで深センなんかの 製造業側 を馬鹿にしていた。

「実業より金融のほうが儲かるのに～」

であります。

が、どうも時代は変化するってことで

おそらくですが

アメリカの金融バブルはこれから2020年代にかけて

再選されたトランプが崩壊させていくでしょうが

それを中国側はもう既に想定して動いてるということが

いえると。

すなわち 中国側は

「香港を没落させて、深センを重視する」

っていう姿勢になってきていますね。

それで今までは中国ってのも

やはり本質的にアメリカの（イギリス諜報機関側の）属国でも

ありましたから

なかなか自立的な策が取れていなかったってのが

本当の見方ですが

これがもうこれからは世界金融が

ドル単独の覇権体制ではなくなっていく

んですね。

トランプがドル覇権放棄してますから。

そこでSDR 通貨バスケットの中に

人民元を組み入れるっていうことが決定されてますが

そうすると 今なんかは ドル、ユーロ、日本円なんか

通貨としては使われてますが

ここで人民元も基軸通貨の一つになっていくわけです。

だから世界中で人民元取引が増える。

ってことは長期で人民元強くなるんですから

中国人たちはもっと金持ちになる、んですよ。

たぶん「人民元なんて通貨じゃない〜」

なんて言った人は 10年後黙ってる。

それで人民元が基軸通貨になりますと、

ここで中国製造業は

資金調達を普通に上海で人民元立ての起債をして

中国国内でできるようになります。

となると、今まで中国共産党たちが

アメリカの金融市場なんかとつなぐために

必要としていた香港が

以前ほどは必要なくなるんですね。

だからタイミングとして、香港の民主化運動ってのは

実際は完全に負けていくだろうってことでして

この香港民主化運動ってのは香港を没落させていく

自滅的な動きでありますよね。



だからイギリスの諜報機関が最初仕掛けただろうけど

中国側がそれを懐柔して自滅させて

むしろ中国側に都合の良い結果になろうとしているわけでした

ここでは中国側の覇権運営力がやたら上がっている

ってことを私は感じます。

それでおそらく中国側は？というと

「今民主化なんて受け入れたら

香港はイラクやリビアやシリアのようになってまう」

ってのを分かってるわけですね。

ちなみに、私はマレーに住んでるけど

時々リビアなんかから移住してきた人にとって

普通に話しますけど、

やはりリビアなんかでもう 戦争が大変で

そこから マレーシアに世俗的なイスラム圏だから

逃げてくる金持ち家族なんか結構いる。

リビアの民主化ってのは実際はひどいものであった。

それで中国なんかのトップ層はすさまじく

頭良いですから当然それを理解してますから

今は民主化なんてしませんよね。

けど、結局 中国なんかは トウ小平以降、  
資本主義を導入して豊かになってきたわけですが

その公的部門と私的企業が100%分離された

資本主義ってのはどうしても

政治の民主主義+自由主義が合わさった近代デモクラシーが

必須になる体制ですから

いずれ導入を考えないといけないうてのは

事実ですよ。

だからおそらく中国側はここで

イギリスとアメリカの帝国覇権が潰れてから

米国の債券金融市場なんてのはイギリスの諜報機関が

創設したものでしょうが

これが潰れてから、その後で、

民主化なんかも模索していくんでしょう。

だから中国なんかもアメリカとイギリスの

この大きな金融体制が崩壊した後、

どうも2大政党制なんかを

2030年前後でしょうか、導入することは

今では考えられないでしょうが

十分考えられます。

これは副島先生も書かれてました。

私なんかは中国の英語放送局なんかも

チェックしますが、

アメリカやイギリスの英語放送局よりも

民主主義的な報道をするようになってまして、

両者の意見を対置させて議論させる

みたいな番組も増えてますが、

どうもその辺を中国側は考えてるっぽい。

ちなみにこうなってしまうと、中国側が

表向きでも自由民主主義なんてのを獲得してまいりますと

日本は太刀打ちできなくなってしまいそうですので

今のうちに日本は官僚社会主義を見直して、

そこで近代デモクラシーを中国よりも早く確立する

ってのが重要ですよね。

ちなみに私なんかは上海なんかは時々行くのですが

もう感想としては

「自由すぎる人が多い」感じですよ。

一応共産党の国なんだからもっとこうみんな

表情が固まっっていて、お互いを監視して生活してるもの

かなと思いきや

結構自由な人が中国なんかは多いんですよ。

この「悪気のない自由さ」ってのは

たぶん 日本にいる中国人観光客の雰囲気に見れてると

と思いますが、

今までの中国ってのは一応表向きは共産主義で

実際は自由な資本主義を解放したって感じでした。

この表向き共産主義が中国のかたがたの

やたら本来は自由な部分を抑制していたってのが

事実でしょうが

ここでストッパーが外れちゃう可能性が

いずれ出てくると。

自由な人が稼ぐってのは資本主義の事実ですから

となるところから・・・

中国は2030年代にかけてどんどん

金持ちが増殖する国になっていくのは間違いない

と言えると思います。

私は2010年くらいからこれを書いていて

「日本も負けないように早く

近代デモクラシー導入しないと中国に負ける」

って書いてたんだけど

まあ当然のように

「中国経済はバブルでいつか崩壊する～主義の

自称愛国者」に馬鹿にされてきましたが



結局大きくメルマガで書いた流れになってますから、

ほんとそうになってきてしまうな、とは思います。

ということで今回の香港民主化の流れってのは

諜報機関レベルでどういう戦略があるのか？

を見て行かないとよく分からないってことですね。

それで結果としてはどうなるかっていうと

今は香港が金融中心都市ですが

これが実業なんかを優先する

深センなんか

これからアジアでは存在感を香港の代わりに増して行く

ってことですね。

それでこの流れ見ると以前ほどの

力は軍産複合体にはありませんから

イギリスの諜報機関も失敗してますから、

やはり アメリカの債券市場は順当に

2020年代に崩れていきそうでした

今までの金融ばかり重視する

前期資本主義ってのはいずれかの時点で終わりそうです。

そこではおそらくだけど

投機、トレードってのが今までほどの力を持たなくなると

思われまして、

だから私なんかはそれを理解してるので

やはり 資本主義のメインである

「長期投資」という投資っていう考え方が主流になると

私は思いますね。

単純な話で投資家の役割ってのは

資本主義において

起業家がリスクを取って、そこで市場経済で

希少価値のあるサービスなりを起業して

勝負するんだけど

その起業家に投資してあげて営業利益の  
一部をその代わり利子のようにいただくのが

投資家の役割ですが、

その投資家の役割に徹する人が

儲かる時代に2020年代中ごろから

なっています。

だから短期の投機よりは

長期の投資っていう考え方がこれから

大事になっていくってことです。

最近、元々短期トレードしていた人が

その資金を元手に

**長期投資を重視するようになってる傾向**

**ってのはこの辺の大きな流れに気づいてるからでしょう。**

**私は個人的にはそのように見てますね。**

**ということで世界はどんどん変化しております。**

**その変化の間には必ず チャンスが生まれますから**

**そこに敏感になっておきたいところです。**

**それでは！**

**ゆう**

追伸・・・だからやっぱり

2020年代～2040年代あたりは

「アジア全盛の時代」になっていきますね。

そこに徐々にアフリカとか、中東とか南米が

注目されていくのが2030年代ですね。

そういう意味で私たちはアジアに住んでるわけですから

時代の優位性は、実はかなりあると言えます。

それで上の流れは本当は日本の政治家たちはよく分かっていて

もうこれから中国主体の時代になっていくのは

不可避だから、ってことで

最近は 反韓国を表向きやりながら、

(けど韓国はいつでも喧嘩できるし仲良くもできる

都合の良い関係です。

だまされてる人は日本で多いようだけど日韓で戦争とか

現実には絶対レベルで無理です、

と自民政治家たちは本音ではみな理解してる)

そして安倍首相なんかは 反韓国で世論もりあげさせておいて

その裏で最近では2009年の小沢鳩山に

近い感じで

中国と一気に協調、関係改善しだしてます。

昔は安倍首相支持だったネットウヨ職員たちが  
やたら安倍批判に転じてるのはこれが理由ですね。

だから日本もマレーシアも政治家たちは  
次の時代に向けて、大きな流れを理解して動いてる  
ってのは見えてくるところです。

そして最終的には結果としては  
アジア中の諸国が仲良く貿易していく体制に  
近づかざるを得ないですし、



ペルシャ湾の防衛は 日本と韓国と中国とロシアが

協調してやらないといけない体制になってるんで、

結局そういうアジア時代になっていくのは

これは既に可能性ではなく、

隕石でも落ちこない限り、確定してます。

それで日本にいるとこの辺の大きな動きに

気づかないものですが

もう海外に出てる日本の投資家や起業家たちは

これに気づいて 相当中国とくっついて利益を上げだしてる

のが実情であって

これはどうもこれからさらに加速しそうです。

ということで大きく世界は変化してますが

日本のテレビや新聞やネットニュースやまとめサイトや

ツイッターを見ていてもこの流れは分からないように

情報統制されてますから、

自分の目で見るとか

自分なりに調べて考えるってのが今の時代は

ほんと大事になっておりますね。

それでは！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FXで元手50万円から

年間3000万円を稼ぎ続け

都内に1軒屋を建てた男】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/41/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆